

2026年4月16日

近鉄不動産株式会社

トマトジュース工場が本格稼働 ～ 「一気通貫体制構築」・「6次産業化推進」・「地域共創」 ～

近鉄不動産株式会社（本社：大阪市天王寺区/取締役社長：倉橋 孝壽）は、原料生産から加工・販売までの一気通貫体制の構築を目的として、当社が奈良県吉野郡大淀町で運営する「近鉄ふぁーむ花吉野」にジュース工場（以下、「本工場」という。）を、本日、2026年4月16日に本格稼働させましたのでお知らせします。

当社は、「近鉄ふぁーむ花吉野」にて2012年から生食用トマトの栽培を行い、2024年には自社生産のフルーツトマト（フルティカ）のみを使用したトマトジュース「HANAYOSHINO」の販売を開始しました。ジュースは出荷本数10万本（2026年3月末現在）を突破し、多くのお客様からご好評をいただいております。また、トマトジュース「HANAYOSHINO」は、国際的な食品品評会「モンドセレクション2026」において最高金賞を受賞しました。小瓶 170mlは、モンドセレクション2025において金賞を受賞しており、2年連続の受賞となり、大瓶 720mlは初出品にして最高金賞を受賞しました。

今般、「近鉄ふぁーむ花吉野」内に本工場を設置し、トマトジュース「HANAYOSHINO」の原料生産・加工・販売の一気通貫を可能とすることで、お客さまの需要に即応できる体制を整備します。さらに、本工場の稼働により加工機能を整備することで、6次産業化（生産者が加工等により付加価値を高め、流通・販売までを一体的に行う取組み）を推進してまいります。

本工場につきましては、常に安全な食品提供を行うためのHACCP（ハサップ）に沿った衛生管理を徹底しております。今後は、外部からのジュース加工を受託するなど「地域共創」も検討していきたいと考えております。

詳細は別紙をご覧ください。



【ジュース工場 外観】

「近鉄ふぁーむ花吉野 ジュース工場」概要

- 所在地／奈良県吉野郡大淀町大字福神3-21
- 敷地面積／16,470.11㎡
- 建築面積／469.06㎡
- 構造・規模／鉄骨造・平屋建て
- 稼動開始日／2026年4月16日
- 生産品目／トマトジュース

以上